

令和8年度 第44回北海道高等学校空手道選抜大会十勝支部予選会 開催要項

主 催 十勝地区空手道連盟 (一社)北海道空手道連盟 (公財)北海道高等学校体育連盟
共 催 北海道高等学校体育連盟十勝支部空手道専門部

- 1 大会期日 令和8年(2026年)11月23日(日) ※第11回少年少女交流大会と同日開催
8:00 開場・設営・計量
8:30 審判会議
8:40 顧問会議
9:00 開会式
9:30 競技開始
11:00 競技終了・閉会式

- 2 大会会場 よつ葉アリーナ十勝(サブアリーナ)
〒080-0030 北海道帯広市大通北1丁目1-1

- 3 種 目 (1)男子団体組手5人制 (2)男子団体組手3人制 (3)男子団体形
(4)女子団体組手5人制 (5)女子団体組手3人制 (6)女子団体形
(7)男子個人組手(-55kg級、-61kg級、-68kg級、-76kg級、+76kg級) (8)男子個人形
(9)女子個人組手(-48kg級、-53kg級、-59kg級、-66kg級、+66kg級) (10)女子個人形

4 個人組手階級

- (1) 階級については着衣分として+0.5kgと考え、計測器測定幅として±0.5を考慮する。
測定器の表示幅を下記の表に定める。

男子個人組手		女子個人組手	
-55kg級	56.0 kg未満	-48kg級	49.0 kg未満
-61kg級	55.0 kg以上 62.0 kg未満	-53kg級	48.0 kg以上 54.0 kg未満
-68kg級	61.0 kg以上 69.0 kg未満	-59kg級	53.0 kg以上 60.0 kg未満
-76kg級	68.0 kg以上 77.0 kg未満	-66kg級	59.0 kg以上 67.0 kg未満
+76kg級	76.0 kg以上	+66kg級	66.0 kg以上

- (2) 男女個人組手に出場する全ての選手は「軽量」を済ませ参加資格の確認を受けなければならない。
ア. 実施日時【11月23日(日) 8:00～ 9:20】(この時間内であれば何度でも計量することができる)
イ. 実施場所は、男女ともに別室(当日指示)で行う。
ウ. 軽量の服装は、男女ともに上衣はTシャツ(半袖)、下衣はスパッツ(ハーフサイズ)とする。
包帯・サポーター等の着用は一切認めない。
エ. 時間内に計量を受けず、届け出た階級の体重区分に適していない選手は棄権となり、個人組手出場の権利を失う。体重区分に適していないというのは規定体重を超えた場合だけではなく、規定体重に達していない場合も含む(個人組手には出場できないが、その他の種目には出場できる)。
オ. 試合に出場を希望する選手は、発育・発達過程にある高校生であることを考慮し、無理な減量をおこなってはいけない。(全国高体連空手道専門部広報 website 参照)

- 5 競技規則 (公財)全日本空手道連盟競技規定
(公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部申し合わせ事項

6 参加資格

- (1) 団体種目のチーム編成選手数は、次の通りとする。
男女団体組手5人制 (正選手5名・補欠3名)
男女団体組手3人制 (正選手3名・補欠1名)
男女団体形 (正選手3名・補欠3名)
(2) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒であること。
(3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意思のある者とする。

- (4) 参加する選手は平成20(2008)年4月2日以降に生まれた者(4月2日を起算として19歳未満)とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等のやむを得ない場合は、高体連支部長の許可があればこの限りではない。
- (7) 外国人留学生の参加は、団体正選手の過半数を超えない範囲で出場を認める。
- (8) 参加する選手は健康診断を受け、在籍する学校長が出場に支障がないと判断した者とする。
- (9) 実施年度の(公財)全日本空手道連盟登録競技者であること。
- (10) 実施年度の(一社)北海道空手道連盟の登録団体、選手であること。
- (11) 実施年度の高体連登録(高体連公認ゼッケンの購入)が完了していること。
- (12) 参加選手の他に監督1名、コーチ1名、マネージャー1名の参加を認める。ただし、男女共にの参加する場合は、監督2名、コーチ2名、マネージャー2名の参加を認める。
- (13) 7の(1)による引率責任者のいない学校の出場は認めない。

7 引率責任者、監督、コーチ

- (1) 引率責任者は学校長の認める当該校の教員とする。また、学校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)の可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する学校長は、北海道高等学校体育連盟会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督は学校長の認める当該校の職員とする。また、学校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)の可とする。コーチは学校長が認める学校の指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保障等)に加入することを条件とする。ただし、引率責任者が大会役員や審判員の場合は別途考慮する。
- (3) 登録監督以外がコート内で出場選手についてた場合は退場とし、以降の競技には種目を問わず当該校の監督は認めない。
- (4) 監督の服装は、全種目1回戦からスーツ着用とする。スーツはダークスーツとし、ネクタイは審判員とは異なるものを着用する。女性はスラックスでもスカートでもよく、ネクタイを着用してもしなくてもよい。シューズの底は体育館フロアを傷つけないゴム製や布製のものとする。

8 競技方法 形競技は得点方式、組み手競技はトーナメント方式とする。

※ 参加校および参加人数により別途協議する。

- (1) 形競技は、全空連制定第1・2指定形、及び全空連承認の競技形とする。
 - ア. 個人戦の予選は第1・2指定形、準決勝、決勝は競技形(指定形も可)とする(繰り返し使用不可)。同点の場合は、次の回戦に進むか順位を決定する場合のみ再試合を行う。同点再試合は、本戦で使っていない形を演武し、その形が本戦でまだ使われていない場合は、それ以降の本戦で使用できる。
 - イ. 団体形の予選は第1・2指定形、決勝は競技形(指定形も可)とする(繰り返し使用不可)。
 - ウ. 形名は試合前に競技形リストから選択し、各コートの役員に伝える。
 - エ. 個人形・団体形ともに男子は「青帯」、女子は「赤帯」とする。
- (2) 組手競技
 - ア. 得点は「8ポイント差」、競技時間は全て「正味2分」とする。
 - イ. 男子は次の5点、女子は次の4点の安全具を必ず着用すること(競技中の安全具の貸借は認めない)。
 - ① ニューメンホーⅦ(全空連検定のもの)
 - ② 拳サポーター赤・青(高体連指定のもの)
 - ③ ボディプロテクター(高体連指定のもの)
 - ④ シンガード、インステップガード(高体連指定のもの)
 - ⑤ セフティーカップ(男子のみ)・・・空手道衣の下に着用すること。
 - ※1 違反者の参加は反則負けとなる(正すための時間は2分間とする)
 - ※2 マウスピースを使用してもよい(任意)。ただし、色は白色か透明なものとする。
 - ウ. 団体戦では初戦は全員試合を行うが、初戦以降は勝敗が決まった段階で試合を終了とする。
 - エ. 団体戦では、初戦から規定の過半数の選手数で成立する(エントリーは自由に配置できる)。
 - オ. 団体戦のオーダーは、登録メンバー(選手、補欠)内であれば1試合毎の変更を認める。
 - カ. 団体戦のオーダー用紙は、試合前に各コートに提出する(提出後の変更は認めない)。
 - キ. 団体戦で一度棄権した選手は、以降の当該種目のみ出場できない。

9 道着についての注意点

- (1) 道着に胸ひもがついてはいけません。
- (2) 上衣の腰ひもは必ずついていなければならない。また、試合中は結んでいなければならない。
- (3) 帯を帯止め、ゴム等でとめてはいけません（帯以外のものを一切つけない）。
- (4) 道着に無駄なカットが入ってはいけません（全国高体連盟申し合わせ事項）。
- (5) 上着の袖、丈の長さ等ルール違反が目立つので十分に注意すること。
- (6) 高体連マークがついた道着・赤帯・青帯を着用すること。
- (7) 当該年度の高体連公認ゼッケンは、空手道着の上着背面に四辺をしっかりと縫い付けること。

10 大会参加申し込み

(1) 大会参加申し込み方

「参加申込一覧表」及び「組み合わせ抽選用紙」に所定の事項を記入し、申込みデータを学校名で保存し、下記メールアドレスに添付して送信すること。

なお、学校長の職印を押印した「参加申込一覧表」を大会当日に提出すること。

申込先 十勝支部高体連空手道専門部（北海道帯広工業高等学校） 二瓶 真市
e-mail : 447025@hokkaido-c.ed.jp

(2) 大会参加料

下記口座に振り込み、「参加料振り込み控えの写し」をFAXまたは、メールで送信すること。

ア. 団体1チーム 7,000円（男女別・1種目につき）

イ. 個人1名 3,000円（男女別・1種目につき）

※ 参加料のうち団体戦1,000円、個人戦1,000円は、全国活動充実費として全国高体連空手道専門部に納入されます。

金融機関名 帯広信用金庫 稲田支店

口座番号 普通0224524

口座名 帯広工業高校 代表 大西 益巳（オオニシ マスミ）

※個人で振り込む場合でも、必ず振り込み依頼人の欄には「学校名」を入力して下さい。

(3) 申込・振込締切日 令和8年10月30日（金）

11 全道選抜大会出場枠

【団体種目】団体組手（5人制）・（3人制）、団体形：エントリー校

【個人種目】個人組手各階級・個人形：参加校数による（別紙参照）

12 組み合わせ抽選会

令和8年11月4日に北海道高体連空手道専門部が主管して実施し、抽選結果を参加校へ連絡する。

13 シードについて

本年度の「北海道Jr選手権大会（TANISAWA CUP）」、「全道選手権大会」、前年度の「全道選抜大会および各支部予選大会」の成績を参考とする。

14 その他

- (1) 表彰は、団体・個人種目ともに第3位まで表彰する。
- (2) 大会参加における個人情報および肖像権に関わる取り扱いは、大会申し込みと同時に北海道高体連の規定に従い全て承諾したものとする。
- (3) 選手のケガ等に関しては各校の引率責任者が対応する。
- (4) 健康調査用紙は大会期間中の各日、引率責任者が本部へ提出する。

大会に関する問い合わせ

北海道帯広工業高等学校 二瓶 真市

TEL : 0155-48-5650 FAX : 0155-48-2680

e-mail : 447025@hokkaido-c.ed.jp